

令和4年度 柏野小学校 学校経営の基本構想

〈学校教育目標〉

自ら考え、共に学び、心豊かに、未来を切り拓く子の育成
～ 自分大好き みんな大好き 一人一人が輝く学校 ～

目指す子ども像

- 自ら考え、学び合う子
- 粘り強く、チャレンジする子
- 思いやりのある子
- たくましい子

『生徒指導の
3機能』を生かす

育てたい資質・能力

- ・自分の考えをもつ力
- ・自分の考えを表現する力

I 個性の伸長と確かな学力の育成

- 人権を基盤においた学級経営を図る。
 - ・ユニバーサルデザインに基づいた授業づくりや環境づくり
 - ・困りを抱える子どもへの適切な支援
- 学びの主体性を引き出す指導の工夫・授業改善
 - ・カリキュラムマネジメントの推進
 - ・教科横断的な視点で組み立てる
 - ・健康な体と体力向上のための取組の推進
- 学びの質を高める。
 - ・学習規律の徹底と学び合う学習集団づくり
 - ・主体的、対話的で深い学び
 - ・ICT 機器を活用した授業改善
 - 指導の個別化 学習の個性化
 - 探究な学び 協働的な学び
 - プログラミング教育の推進
- ・実践的英語力の育成
- ・自学自習の習慣化の構築

II 人間性の涵養

- 道德教育の充実
- お互いの生き方や多様な価値観の違いを認め合う。
 - ・人権尊重の精神と態度の育成
- 自尊感情の高揚
 - ・自己肯定感 自己有用間の育成
- 規範意識の育成
 - ・挨拶の励行 学習規律 情報モラル
- 支え合い高め合う集団作り
 - ・縦割り集団活動、部活動、特別活動の推進
 - ・子どもたち相互の人間関係づくり
- 伝統文化や芸術を通して、豊かな感性・情操をはぐくむ
- 生命尊重と健康や安全に対する自己管理能力の向上
- 小中一貫教育を視野に入れた保幼小（スタートカリキュラム推進）及び、小小連携の推進
 - ・生き方探求パスポートの活用と接続

III 地域・社会との関わりの推進
(地域に開かれた教育課程)

- 本校教育の課題を明らかにし、学校の特色を示す取組
- 家庭や地域、学校との教育の協働活動の推進
- 心の安定、安心できる居場所づくり
 - ・楽しい学校 分かりやすい授業
 - 安心して過ごせる学級づくり
- 地域素材を生かした取組の推進
 - ・地域の伝統文化や伝統産業を学ぶ
 - ・地域の人材を開拓する
- 内外に開かれた学校
 - ・授業参観 懇談会 学校行事への参加
 - ・HP 学校だより等の情報発信
- 社会とのつながりや接続を実感できる学習の推進
 - ・総合的な学習の時間の充実
 - ・ゲストティーチャーの活用
- 安全教育、管理体制の強化

目指す教職員像

- 元気な教職員
- 子どもを大切にする教職員
- 学び続ける教職員
- つながる教職員

【子どもにとっての最大の教育環境】

目指す学校像

- あいさつと笑顔があふれる学校
- 子どもの学力と健やかな体・豊かな心をはぐくむ学校
- 地域・保護者と連携・協働する学校

全ては柏野の子どもたちのために(チーム柏野)